

(1) 公園地区概要



【表示記号】

- | | | |
|------------|----------------|-----------|
| 一方通行 | 自動車の誘導路 | バス停からの徒歩路 |
| 駐車場 | 手洗場 | 炊飯施設 |
| 管理所 | トイレ | 車イス用トイレ |
| 野球場 | ゲート | 船着場 |
| ストリートバスケット | テニスコート | ラグビー場 |
| グラウンドゴルフ | サッカー場・フットサルコート | ディスクゴルフ |
| ディスクゴルフ | パターゴルフ | ゲートボール場 |

公園地区名	豊里地区
位置	大阪市東淀川区 (13.2k~14.0k)
開園面積	4.4ha
開園年度	昭和50年度
主要施設	テニスコート(ハードコート)4面・更衣室(男・女)1棟・芝生広場・駐車場72台
年間利用者数	平成24年度年間利用者数 214,513人 テニスコート 9,810人 ※運動施設は内数

アクセス	<p>【電車】 大阪市営地下鉄今里筋線だいでう豊里駅下車徒歩約5分。</p> <p>【自動車】 豊里方面からは大宮神社前信号より側道に入り堤防上から駐車場へ。太子橋方面からは豊里バス停の信号を左折し→に従って駐車場へ。</p>
------	---

防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・広域避難場所に指定されている。
------	--

周辺の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・上流側の地先にわずかにヨシ群落が残る。
---------	--

周辺の歴史文化資産	<p>【平田の渡し跡】 平田の渡しは、延宝4年(1676)ごろから開かれ、明治40年に大阪府営になったが、それ以前は渡守である平太の個人経営であったといわれている。大正8年からは道路の一部に認定され無料となり、昭和23年から大阪市の直営となった。昭和45年の豊里大橋完成まで、約300年近くにわたり利用された。</p>
-----------	---

(2) 開園区域・ゾーニング



ゾーン別面積		代表的な断面図 (13.6k)	
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)	
自然環境保全・再生ゾーン	—	—	
水辺環境保全・再生ゾーン	6.29	1.38	
多目的利用ゾーン	4.43	3.03	
合計	10.72	4.41	

計画高水位 8.999 (OP+m)

高水敷高 5.76 (OP+m)

平水位 3.137 (OP+m)

11.026 (OP+m)

(3) 地区の課題

公園区域内			公園区域外	
公園の整備上の課題	公園の維持管理上の課題	公園へのアクセス性の課題	堤防に関する課題	その他の課題
<ul style="list-style-type: none"> 現在の供用区域の大部分は「多目的利用ゾーン」となっている。 供用区域の水面側の帯状の区域が「水辺環境保全・再生ゾーン」になっており、駐車場やテニスコートの一部分が含まれている。 園内に自然・歴史文化に関わる整備はみられない。 	<ul style="list-style-type: none"> バーベキューエリアが指定されている。 園内にシェルターが設置されているが、全体的に日陰が少なく、橋梁下部空間が利用されている。 「セアカコケグモ」や「野犬」の存在、「ゴミ投棄」等が確認されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 横断方向は階段での移動が中心でバリアフリーには未対応。 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防道路は歩行者・自転車のみであり、一部に未舗装区間がある。 	—

(4) 地区会議の意見

地区の魅力	整備に関する課題等	維持管理に関する課題等
<ul style="list-style-type: none"> 自然が多くあり大好きな場所。広い。安心できる。 安全面の工夫がされている。 きれいになってきている。のびのびすごせる。 先のヨシの穂が美しい。 国の天然記念物イタセンパラの重要な生息環境である。 淀川の下流域最大のヨシ群落がある。 整備された場所での風景が実に気持ちがよく、心がやすまる。 河川公園の環境が素晴らしかった。駐車場も管理が行き届いていた。 小鳥が多く見られる地域である。 住居と隣接していないのでのびやかに使える。 自然や水辺を身近に感じ学べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現状でも安心であるが川辺まで見通せるように（さらに安心） 河川全体の、木、雑草を切り、見通しを良くし、安心して散歩の出来る公園にする。 未整備の場所等は散歩も出来ないほど危険な場所がある。 グランドゴルフ場の設備がほしい。 テニスコートの使用が少なけれどもいいのでは。 利用者が自然環境に親しめるような散策道を作ってはどうか。 コンクリート護岸（自然環境として）テトラなら魚がすむ。 豊里地区に多く残る自然環境の保全と管理が必要。 子供たちが自然体験できる場の再生が必要。 多目的な公園に変えてはどうか。 平成ワンドを活用した水辺公園に変えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 野球等のグランド使用が休日に集中するのであれば使用禁止で良いのではないか。 自然要素が多いため管理面で判断できにくいところがあるのではないか。 夏場は、淀川に屋形船を浮かべると観光客に受ける。淀川全域での水上バスの活用。 河川公園の利用者（ボランティア）による清掃業の協力体制が必要と思われる。 女性、子供も安心して使える整備と管理のあり方。 ホームレス、不法耕作、不法占有グラウンドが問題。 ゴミ等の不法投棄が多い。

(5) H22年度 利用実態調査

